

サンゴ礁科学研究

多分野異文化融合の拠点へ

(I) サンゴ礁文化と暮らし： 考古・民俗・人類学的視点

1. 石堂和博・松原信之
喜界島・種子島における裾礁型先史文化の様相
2. 高宮広土
奄美・沖縄諸島の先史人類学
3. 照屋真澄
隆起サンゴ礁台地に根ざす喜界島の人々の暮らし
4. 加藤博文
二つの島をつなぐもの：礼文島と喜界島
5. 後藤 明
人類とサンゴ：オセアニアを中心に
6. 葛谷匠・米田 稔
琉球諸島におけるヒトの食性の変遷
7. 島崎達也
喜界島における観測降水量（1954~2021 年）と古文書に
みる降雨
8. 鈴木倫太郎
喜界島のサンゴ礁文化
ーサンゴ礁と人との繋がりーの視点からー

筆者：1. 南種子町教育委員会・喜界町教育委員会, 2. 鹿児島大, 3. 喜界町歴史民俗資料室, 4. 北大, 5. 南山大, 6. 総合研究大学院大・東大, 7. 慶大, 8. 喜界島サンゴ礁科学研

サンゴ礁科学研究

多分野異文化融合の拠点へ

(II) サンゴ礁と地球環境の過去と現在, 未来-1

1. 渡邊 剛・山崎敦子
緒言 サンゴ礁科学研究ー多分野異文化融合の拠点へ
2. 渡邊貴昭・渡邊 剛
東アジアの様々な古気候指標に記録された 4,200 年前の
気候イベント
3. 田中健太郎
貝殻遺物の産地を判定する先端的な地球化学的手法
4. 荘司一歩・三木志緒乃・窪田 薫・白井厚太郎
二枚貝殻の成長線解析や地球化学分析を用いた古環境研究
5. 松田博貴・千代延俊・山崎 誠・佐々木圭一
“美ら海ー琉球サンゴ海ー” 誕生前夜の堆積物
ー下部更新統知念層ー
6. 狩野彰宏・村田 彬・加藤大和・茂野 潤
トゥファを用いた古気候記録の高解像度解読
7. 奥村知世・佐野有司
生物起源炭酸塩の先端的化学分析
8. 佐竹健治・唄 康輝
古地震調査のためのサンゴのマイクロアールによる海面
変動復元

筆者：1. 北大・九大, 2. キール大・北大, 3. 東大, 4. 東大・JAMSTEC,
5. 熊本大・秋田大・金沢学院大, 6. 東大・林野庁, 7. 高知大, 8. 東
大・喜界島サンゴ礁科学研

サンゴ礁科学研究

多分野異文化融合の拠点へ

(Ⅳ) サンゴ礁と地球環境の過去と現在, 未来-2

1. 中塚 武
温暖化が駆動する大気海洋相互作用－樹木とサンゴの共同研究の重要性
2. 内山遼平・渡邊剛・Samuel.E.Kahng・山崎敦子
Coral CO₂プロジェクト
－ハワイ産サンゴ骨格の Sr/Ca 比は水温復元の鍵となり得るか－
3. 佐々木圭一
喜界島の完新世サンゴ礁段丘：2つの成因と古地形変遷
4. 中村隆志・小又寛也・佐久間魁史・Oumou Kalsom Diegui BA
ハインドキャストシュミレーションによる過去のサンゴ礁域の環境復元
5. 安達 寛
サンゴの水中掘削技術の開発とその歴史
<サンゴ礁文化と暮らし：考古・民俗・人類学的視点>
 1. 松岡由紀
徳之島における歴史・文化・自然の変遷

筆者：1. 名大, 2. 北大・ハワイ大・九大, 3. 金沢学院大, 4. 東工大・JAMSTEC, 5. ジオアクト/1. 伊仙町教育委員会